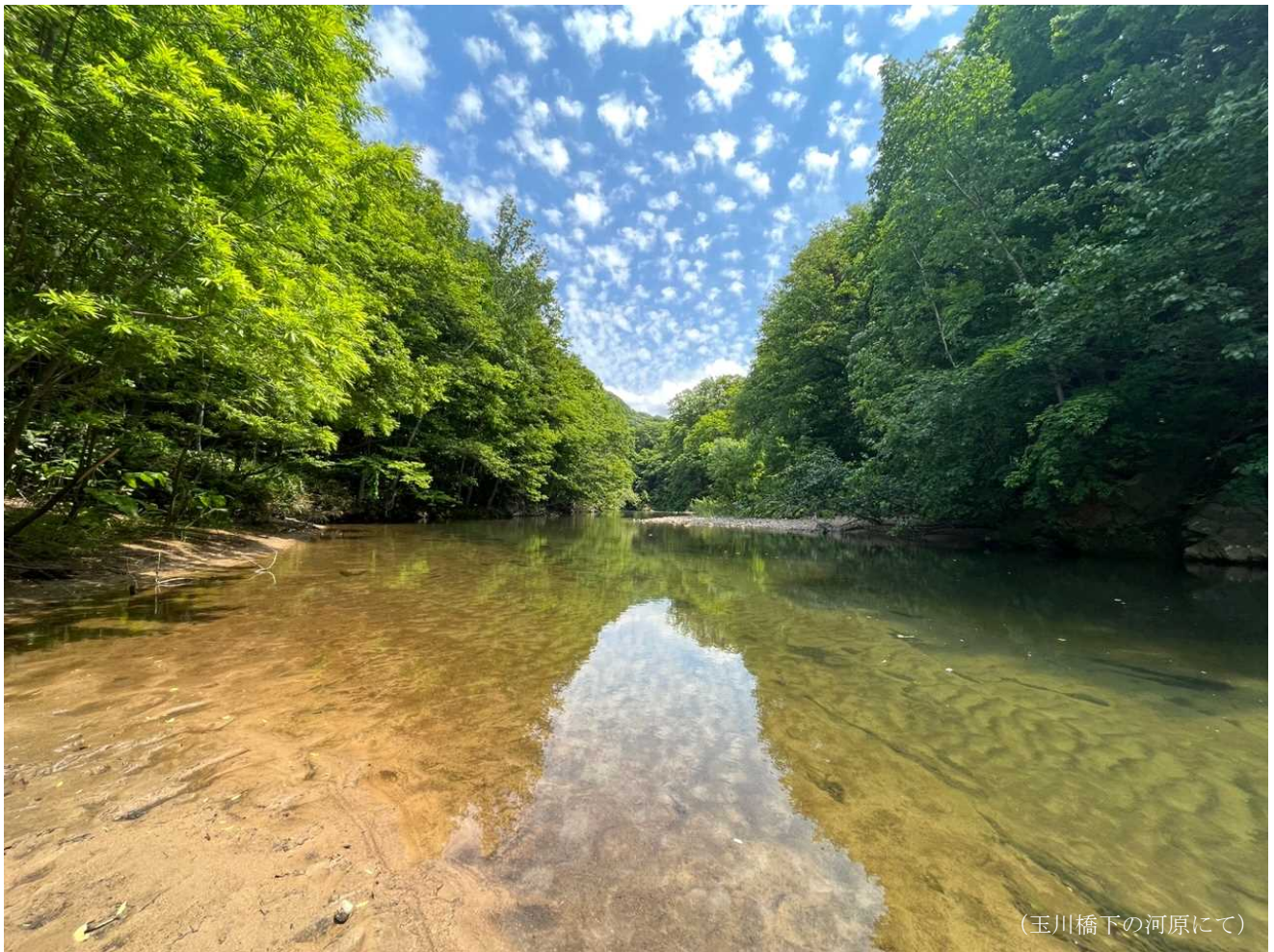


じょうざんけい 定山溪連合町内会 会報



(玉川橋下の河原にて)

「会長あいさつ」 定山溪連合町内会 会長 陰元 潤一

会員の皆様におかれましては、日頃から町内会の活動に深いご理解とご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

去る5月19日に定山溪連合町内会総会が開催され、提出した議案全ての承認をいただくとともに、役員改選により私が会長として再任されました。引き続きよろしくお願いいたします。

さて、町内会活動の状況としましては、新型コロナウイルスの感染拡大により、令和2年から3年にかけて行事の中止や書面会議が相次いだことで、対面でのコミュニケーションが失われ、地域活動の停滞を感じておりました。昨年度、ようやくコロナの感染が収まりを見せ、町内会の行事を一部ではありますが実施することができ、そして本年5月には、新型コロナの取り扱いが5類に変更となり一段と制限が緩和されましたことから、各種行事がコロナ前の水準で実施できるのではと大いに期待をしているところです。

今年度も、定山溪地区にお住いの皆様がつながりを持ちながら、安全、安心に暮らせるよう、引き続き、連合町内会役員とともに、町内会の活動に取り組んで参りますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

瑞宝単光章の受章



定山溪3区の筑田正さんが瑞宝単光章を受章され、南消防団長から伝達されました（令和5年6月9日）。こちらの勲章は、公共的な業務に長年にわたり従事して功労を積み重ね、成績を挙げた方に授与される大変栄誉ある勲章です。筑田さんは、南消防団定山溪分団の副団長を務めるなど、長きにわたって消防団活動を行い、地域の安心と安全に力を尽くされてきました。心よりお祝い申し上げます。

市長表彰

定山溪7区の松原正知さんに、長年にわたり町内会の役員として定山溪地区の自治振興に貢献し、特にその功労が著しいとして、まちづくりセンター所長より市長表彰が贈呈されました（令和5年5月25日）。ご本人の出席が叶わず、雅枝さんを通じてのお渡しとなりましたが、長年にわたる功績に感謝の意を表し、心から御礼申し上げます。



施設見学バスツアー



今回は、令和5年3月開業の北広島ボールパークを見学しました（令和5年6月23日）。バスツアーで過去最大の52人が参加しまして、芸術の森のレストランでおなかを満たした後にボールパークへ向かいました。まずはスタジアムの前でその大きさに圧倒され、屋内ではファイターズガールの案内のもと、グラウンドや選手用のベンチなど普段は入れない場所を見学し、交流を深めました。

ルスツ遊園地

毎年恒例のふれあい事業として、令和4年8月4日にルスツ遊園地に行きました。コロナ渦で外出制限が続いていたため、子どもたちはとても楽しみにしていたようで、親御さんも含め51人の参加となりました。天候にも恵まれ、大きなジェットコースターを始めとしてたくさんのアトラクションに乗り、体いっぱい楽しんでいました。今年もみんなで行きましょう。



義務教育学校の準備

令和7年4月に、定山溪小学校と定山溪中学校が再編し、義務教育学校となる予定です。新たな校舎は、定山溪中学校の敷地に整備することとしており、併せて、地域の方やPTAも委員となっている「学校運営協議会準備委員会」にて、新たな学校の名称や校歌、校章の検討など準備が進められています。これらは地域の皆さんの意見を聞きながら決めていきたいと考えています。



小学校と連町の合同運動会



定山溪小学校にて4年振りとなる合同運動会が行われました（令和5年6月4日）。当日はあいにくの雨で、体育館での実施となりましたが、1年生から6年生まで15人の児童は元気いっぱい、各競技で勝ったり負けたり歓声があがっていました。親御さんや卒業生を始めとして、やまびこクラブなど地域の方も多く出席され、大きな声援を送られていました。

防災講習交流会

令和4年11月2日に、防災講習交流会を実施しました。今回は札幌市危機管理局の村瀬課長をお招きし、災害・危機に備えてというテーマで、昭和56年に発生した56水害や数年前の熱海市の土石流などの映像を交えながらわかりやすくお話いただきました。近年は、全国各地で大きな自然災害が発生するようになりました。日頃からの備えをお願いします。



国道230号拡幅工事



令和5年3月24日に、10年間に及ぶ工事を経て、国道230号の4車線が開通となりました。

令和5年度は、上下水道の撤去工事や電線電柱の移設・撤去、舗装の復旧工事を行い、全ての工事が完了となります。

4車線化による通行の円滑化でゴールデンウィークの渋滞もなくなり、秋の紅葉シーズンにも期待が持てる場所ですが、その反面、スピードを出す自動車が散見されます。ご注意ください。

